

日独小児靴学研究会
2019年度・第4期
小児靴学【プライマリーコース】
2019.05.06更新
全68時間

講師 (敬称略)	講義日数	担当コマ
■常任講師 整形外科医 塩之谷 希	4日	90分× 2 / 60分× 4
■常任講師 マスターシューアドバイザー 伊藤 美子	8日	90分× 1 5 / 30分× 1 / マイスターと合同 ● 研究MTG 30分× 5 + 研究リハ180分
■常任講師 ドイツ整形外科靴マイスター ベーレルツ	6日	90分× 8 / 60分× 1 / 伊藤と合同 ●
■常任講師 義肢装具士 島村 雅徳	2日	90分× 2
■特別講師 多和田 忍 / 落合 達宏 / 橋本 健史	各1日	各90分× 3
■ランچタイムセミナー ベーレル操 / 大谷 知子	各1日	各60分× 2
		計 480分
		計 1,710分
		計 780分
		計 180分
		計 210分
		計 120分

プライマリー	日程	1日目		2日目	
		時間	プログラムNo.	時間	プログラムNo.
基礎1 名古屋国際 センタービル	2019年 5月 10日(金) 11日(土)	受付 9:15- 9:30		受付 9:15- 9:30	
		1限 9:30-11:00	1-1/7-1/7-2/7-3/7-4	1限 9:30-11:00	2-1/3-1/3-3/3-5
		2限 11:10-12:40	2-3	2限 11:10-12:40	3-2/3-4/3-6
		休憩 13:00-14:00	11-1,2	休憩 13:00-14:00	6-1
		3限 14:10-15:40	2-1	3限 14:10-15:40	2-4/2-5
		4限 15:50-17:20	4-3/4-5	4限 15:50-17:20	4-6/4-7
総括 17:30-18:00		総括 17:30-18:00			
	18:00-18:30				
	19:00~				

プライマリー	日程	1日目		2日目	
		時間	プログラムNo.	時間	プログラムNo.
基礎2 東京 NATULUCK 茅場町二丁目 4階大会議室	7月 19日(金) 20日(土)	受付 9:15- 9:30		受付 9:15- 9:30	
		1限 9:30-11:00	5-1/5-2	1限 9:30-11:00	6-3
		2限 11:10-12:40	7-5/8-1	2限 11:10-12:40	6-4
		休憩 13:00-14:00	11/1/11-5	休憩 13:00-14:00	11-3
		3限 14:10-15:40	1-2/1-3	3限 14:10-15:40	4-8
		4限 15:50-17:20	4-1/4-2/4-4	4限 15:50-17:20	8-1/8-2
総括 17:30-18:00		総括 17:30-18:00			
	18:00-18:30				
	19:00~				

合同研修会 東京 国際ファッション センター	9月 15日(日)	時間	内容
		(時間調整中) 研修会 9:00-17:00 パーティ 18:00-21:00	[特別招請講演] 橋本 健史先生 (慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 准教授・副所長) [特別招請講演] 落合 達宏先生 (宮城県立こども病院 整形外科科長・教育支援室長・リハビリテーション科長) ●学術活動報告 (学会発表者によるオーラル発表予定) ・活動報告・事業計画・全体会議 ●合同パーティ (小児靴カウンスラー認定式)

公開セミナー	10月	時間	内容
		準備中	準備中

第33回 日本靴医学会 学術集会	11月 9日(土) 10日(日)	大会テーマ:	大会名:野口 昌彦	募集課題:
		体のバランスは靴選びで決まる	至誠会第三病院 整形外科診療部長・足の外科センター長 東京女子医科大学 整形外科名誉教授 会場:東京女子医科大学 学生記念講堂	・フットケア、糖尿病足と靴、関節リウマチの足部変形と靴、スポーツシューズ・ハイヒール・外反母趾のための靴選び、こども靴 ・各種基礎研究

プライマリー	日程	1日目		2日目	
		時間	プログラムNo.	時間	プログラムNo.
基礎3 名古屋 名古屋国際 センタービル	11月 17日(日) 18日(月)	受付 9:15- 9:30		受付 9:15- 9:30	
		1限 9:30-11:00	8-2/8-3	1限 9:30-11:00	4-9/11-4
		2限 11:10-12:40	8-4	2限 11:10-12:40	5-3
		休憩 13:00-14:00	6-2	休憩 13:00-14:00	7-6
		3限 14:10-15:40	8-5	3限 14:10-15:40	7-6
		4限 15:50-17:20	6-5	4限 15:50-17:20	8-6
総括 17:30-18:00		総括 17:30-18:00			
	18:00-18:30				
	19:00~				

プライマリー	日程	1日目		2日目	
		時間	プログラムNo.	時間	プログラムNo.
基礎4 東京 国際ファッション センター	2020年 2月 14日(金) 15日(土)	受付 9:15- 9:30		受付 9:15- 9:30	
		1限 9:30-11:00	9-1/9-2	1限 9:30-10:30	6-6/10-1/10-3
		2限 11:10-12:40	9-3/9-4	2限 10:40-11:40	10-2/10-3
		休憩 13:00-14:00		休憩 11:40-12:30	
		3限 14:10-15:40	9-5	12:30-13:00	
		4限 15:50-17:20	10-2/10-3/10-4	(予定)13:00-13:50	11-6/11-7
総括 17:30-18:00		(予定)14:00-17:00	11-6/11-7		
	18:00~				

プライマリーコース プログラム一覧

第1章 小児靴学	担当:伊藤 美子
1. 小児靴学の目的と意義 2. 小児靴に考慮する10の課題 3. 小児靴に必要な10の機能	
第2章 機能解剖学	島村/塩之谷/ペーレル
1. イントロダクション (ヒトの運動の特徴、解剖学基本用語、運動の基本用語) 2. 下肢の形態と構造 I (神経、皮膚、爪) 3. 下肢の形態と構造 II (骨格、筋肉、関節) 4. 足部の構造と機能 (関節、筋肉、アーチ機能) 5. 下肢の構造と機能 (関節、カトトルク・てこ)	
第3章 小児の成長と発達	塩之谷/伊藤
1. 小児の身体と発達 I 2. 小児の身体と発達 II 3. 小児の足部の成長 I 4. 小児の足部の成長 II 5. 小児の歩行と運動 I 6. 小児の歩行と運動 II	
第4章 計測技術と分析	伊藤/ペーレル
1. 計測ツールと方法 2. 探型・採寸技術 I 3. 探型・採寸技術 II 4. 初期分析と観察 I 5. 初期分析と観察 II 6. 関節とアーチ機能 7. 足部チェック手法 8. 小児の足部の観察とチェック手法 9. 総合的な観察と分析	
第5章 運動学と歩行観察	伊藤/ペーレル
1. 立位と歩行 2. 小児の歩行の観察 3. 総合的な歩行の観察	
第6章 下肢のトラブルと整形外科的知識	塩之谷/ペーレル/ゲスト講師
1. 足の皮膚と爪のトラブル (小児から成人まで) 2. 靴による足部変形と下駄崩れ 3. 先天性疾患と足部変形 I 4. 先天性疾患と足部変形 II 5. 様々な下駄のトラブルと歩行 6. 成長期におけるスポーツ障害	
第7章 小児靴の知識	伊藤
1. 靴の基礎知識 2. 靴の基本構造 3. 小児靴の役割 4. 小児靴の種類 5. 小児の発達と靴の役割と機能 6. 総合的な靴の機能と評価-小児靴に必要な10の機能-	
第8章 小児靴のシューフィッティング	伊藤/ペーレル
1. 小児の年代による靴の選択と適合 2. 小児の足部形態による靴の選択と適合 3. 小児靴の形態、機能による選択と適合 4. 小児靴に考慮する10の課題による適合 5. 小児の足部変形に対する靴の選択と適合 6. 総合的なシューフィッティング	
第9章 シューカウンセリングテクニック	伊藤
1. シューカウンセリングのフロー 2. 主訴・ヒアリング・問題の整理・検討・提案 3. 足部の評価とシューフィッティング 4. 足部と歩行に問題がみられるケースの検討 5. 様々な靴からの対応と他職種連携 6. 様々な靴からの対応と靴の適合、評価	
第10章 医療現場・非医療現場での総合判断	塩之谷/伊藤/ペーレル/ゲスト講師
1. 医療現場における総合的判断 2. 非医療現場における総合的判断 3. 他職種連携 4. 小児靴学的見地の標準化とガイドライン	
第11章 靴の歴史・ドイツ靴文化・啓発活動	塩之谷/伊藤/ペーレル/ゲスト講師
1. 日本における小児靴の歴史 2. ドイツ靴文化 3. 靴医学とエビデンス 4. オートベディックシューテクニク 5. 薬局における足と靴の知識の普及 6. 足育・歩育・靴教育の推進 7. 小児靴学の社会的認知に向けて	

アドバンスコース 一覧

機能解剖学	担当:島村
プライマリー基礎1の2コマの続きです。プライマリーコースの方も受講可能	
機能解剖学 I 1. 股関節① (股関節を構成する骨、股関節の構造、靭帯と立位の維持) 2. 股関節② (股関節周囲の筋、股関節の運動方向と可動域、歩行との関連) 3. 膝関節① (膝関節を構成する骨、膝関節の構造、靭帯と立位の維持) 4. 膝関節② (膝関節周囲の筋、膝関節の運動方向と可動域、歩行との関連)	
機能解剖学 II 5. 足部の関節①距腓関節 (距腓関節の構造、構成する骨など) 6. 足部の関節②距腓関節 (距腓関節の筋、足関節の運動方向など) 7. 足部の関節③距骨下関節 (距骨輪と韌帯、韌帯を起す筋、歩行との関連) 8. 足部の関節④横距関節と足趾の関節 (関節輪、距骨下関節との関連、バイオメカニクス、足趾の運動と巻き上げ機構、歩行との関連など)	
機能解剖学 III 9. 歩行分析① (歩行とは、歩行を表す時間、距離要素、基本用語) 10. 歩行分析② (歩行中の股関節、膝関節、足関節などの関節運動) 11. 歩行分析③ (歩行中の筋活動、肌反力、モーメントと筋活動) 12. 歩行分析④ (総合まとめと実習)	
機能解剖学 IV 13. 歩行分析⑤ (各関節の可動域、形態の変異と歩行の変化) 14. 歩行分析⑥ (関節の可動域、変異をみためのテストと歩行) 15. 終講試験 (課題の発表と課題のための実習) 16. 終講試験 (課題の発表と課題のための実習)	
機能解剖学 V 17. 復習 (講義全体のまとめと終講試験の振り返り) 18. 復習 (講義全体のまとめと終講試験の振り返り) 19. 終講試験 (課題の解説) 20. 終講試験 (課題の解説)	
対外活動講習 (セミナー講師養成・学術発表指導)	担当:伊藤/塩之谷 プライマリーコースの方も受講可能
プライマリーコースの修了認定のための研究発表と関連記事の執筆、セミナー活動から学会発表まで広くカバーする講習 様々な発表をする際に必要な情報を併せて提供し、PPTや内容の精査、PTや発表構成のアドバイス、参考資料の探し方、メディア、情報リテラシーを身につけ、セミナー講師として不可欠な知識を習得するコース。学会発表や論文として学術的に示すことは、個人の講演レベルをより信頼の低い見識として発表できるように重要なスキルです。よひでは解解することが得意になって、受講者・講師と意見交換をしなが、総合的対外活動ができるスキルを身につけていただくことが目的です。継続的参加することで「アクティブ・ラーニング」効果が感じ、受講者のスキルアップが望めます。	
カウンスリングと適合技術 I II III	担当:伊藤 プライマリーコース終了者対象
相対者対応のフローとカウンスリング・シューフィッティングの実践的講習。専門者として小児の足と歩行の相談について判断を加え、アドバイスするために、医学的知識、理論的思考、情報収集力、説明力などを要したカウンスリングテクニックが欠かせません。メーカーサイドの情報だけでなく、形態、素材、適合を知り、客観的に総合的な判断が重要で、靴販売現場はもちろん、販売を伴わない医療現場や相談業務をされている方にも「足・歩行・靴の適合」を見極め、的確なアドバイススキルを身につけていただくことが目的です。 1. カウンスリング・シューフィッティングのフロー 2. 主訴・ヒアリング・問題の整理・検討・提案・クロージング 3. 足部の評価とシューフィッティングの評価 4. 足部と歩行に問題を抱えるケースの検討・アドバイス・クロージング 5. 様々なケースの対応と他職種連携 講義上だけでなく、単日受講でも個人の課題について解決できるよう、ロールプレイやグループセッションなどを取り入れた「アクティブ・ラーニング」によって、受講者のスキルアップをサポートします。	
※アドバンスコースの会場、日程は、毎年度、設定された表をご覧の上、JAGSS WEB SITE から、お申し込みください。	
プライマリー-復習受講	プライマリーを修了された方向けの復習コース 正会員または準会員のうち全日コース修了の方:無料 会員が1日単位で何度でも受講できます。一度では消化しきれない内容も繰り返し受講することで、よりしっかりと定着し込みます。また質疑応答の時間を活用し、一期のプライマリー受講中には行けなかったこと、その後、各々の職場で発生した課題について解決策を講義することができます。